

2021年度 放課後等デイサービス 自己評価表

寝屋川ぴよんぴよん教室

		児童	放デイ	チェック項目(私の教室は……)	はい できている	どちらとも いえない	いいえ できていない	わからない	改善点・今後の課題	
児童発達・放デイの指導について共通項目	環境・体制整備	1	1	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	2	0	1	
		2	2	2	職員の配置数は適切である	2	5	0	0	
	業務改善	3	5	4	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画している	4	2	0	1	
		4	6	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	0	1	結果について職員会議で報告し、話し合いをしている。
		5	8	7	自己評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	5	0	0	
		6	9	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している・できている	2	3	2	0	コロナ禍のため対面での研修が少なくなっている。他機関との情報交換や交流が少ない。今後は増やしていきたい。
適切な支援の提供		7	10	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画(児発・放デイとも)を作成している	6	1	0	0	
		8	11	10	アセスメントは担当者が主観的に判断しないために、標準化や工夫をしている	5	1	0	1	
		9	14	11	活動プログラムの立案を担当チームで行っている	6	1	0	0	
		10	15	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	1	0	0	
		11	16	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画(児発・放デイ)を作成している	6	1	0	0	
		12	17	15	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1	0	0	
		13	18	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有できている	5	1	1	0	気づいた点は話し合っている。
		14	19	17	日々の支援に関して正しく記録をとることが徹底されており、支援の検証・改善につなげることができている	7	0	0	0	
		15	20	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画(児発・放デイ)の見直しの必要性を判断している	7	0	0	0	
関係機関や保護者との連携		16	21	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい人が参加・参画している	6	1	0	0	
		17	24	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	3	0	2	
		18	27	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関、放デイ関連の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	1	0	
		19	29	27	自立支援協議会等へ積極的に参加している	1	0	2	4	

